

# 関税法の学習ポイント

片山立志先生

# 関税法

- (関税法第一条)この法律は、**関税の確定、納付、徴収及び還付並びに貨物の輸出及び輸入についての税関手続きの適正な処理を図るため必要な事項を定めるものとする。**
  - ①関税について基本的な仕組みが定められている。
  - ②税関手続きについて定められている。

# 関税法攻略作戦1

税金のしくみは、

**大変重要！**

- ①課税物件の確定の時期
- ②適用法令の日
- ③関税額の確定方式
- ④納税義務者
- ⑤法定納期限と納期限

# 関税額の計算

$$\text{課税標準} \times \text{関税率} = \text{関税額}$$



課税物件の確定の時期・適用法令の日



関税を課する場合の  
基礎となる貨物の性質  
数量とは、どの時の  
現況か？

関税を課する場合に  
適用する法令は、  
いつの日の法令か  
？

(輸入申告)

# どのようにして関税額は、確定するのか？

- 1、申告納税方式・**納税義務者の行う申告**により関税額が確定するのを原則とする。
- 2、賦課課税方式・**専ら税関長**が税額を確定する。  
例) 20万以下の郵便物、携帯品など
- 3、自動確定方式・延滞税(年2.6%—令和2年の例) ➡ 延滞税の免除規定

# 納税

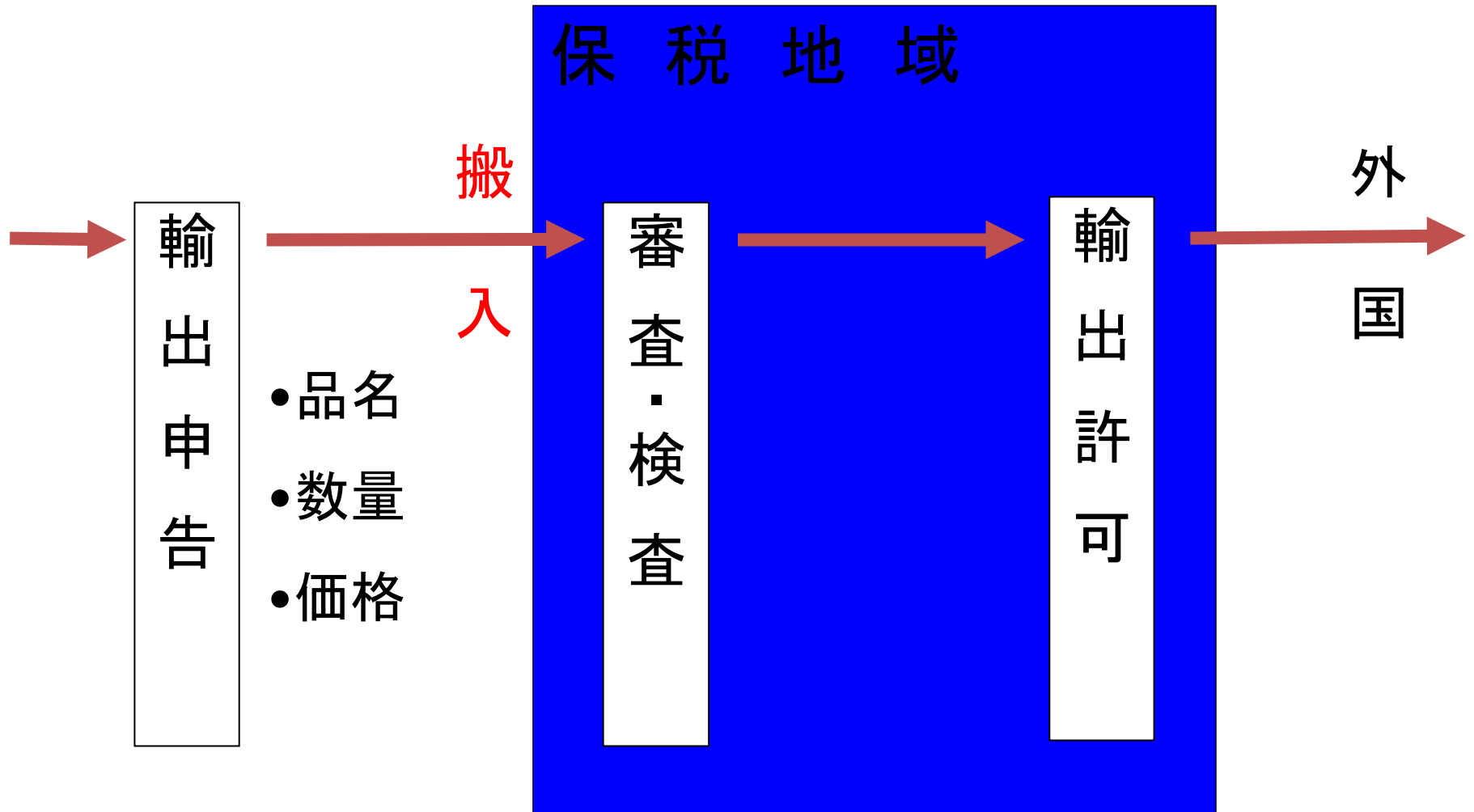
- 関税額が確定したら
  - ①誰が納税しなければならないか  
(納税義務者)
  - ②いつまでに納税しなければならないか  
(法定納期限)
  - ③ペナルティが課される場合がある。  
延滞税・過少申告加算税・無申告加算税・  
重加算税

# 関税法攻略作戦②

## 税関手続き

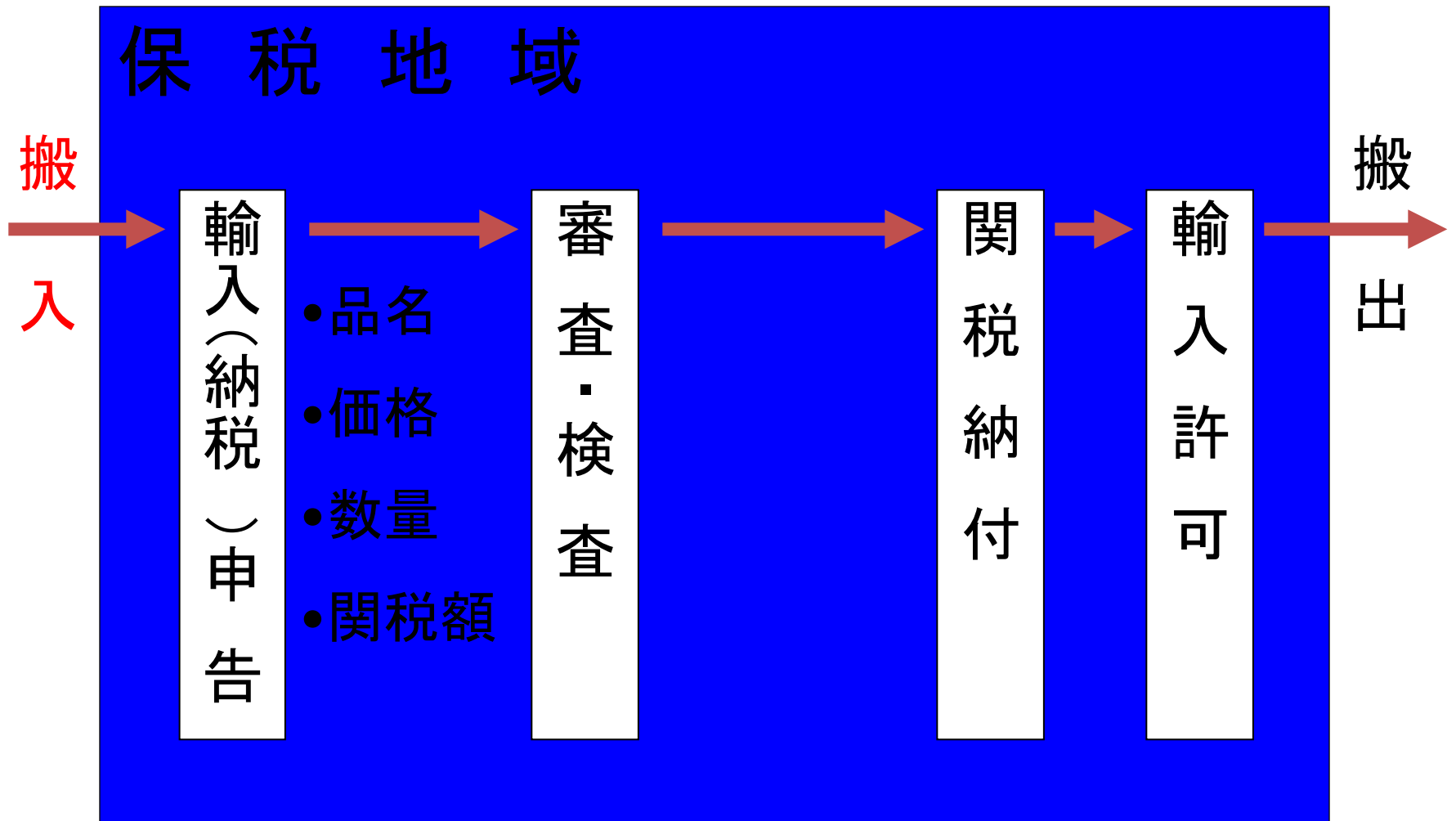
- ①輸出通関、輸入通関のしくみ
- ②輸入許可前貨物の引取承認のしくみ
- ③保税制度
- ④AEO制度のしくみ

# 輸出通関の流れ





# 輸入通関の流れ



# 輸入許可前の貨物の引取り承認

図表 2 - (2) 輸入許可前貨物の引取承認の一巡



# 保 税

## 1、保税

- ①指定保税地域 財務大臣の指定
  - ②保税蔵置場 税関長の許可
  - ③保税工場 税関長の許可
  - ④保税展示場 税関長の許可
  - ⑤総合保税地域 税関長の許可
- ## 2、保税運送
- 税関長の承認

# (例) 保税工場

- 外国 → 原料・材料 → 保税工場



加工・製造



外国 ← ← ← ← ← ← ← ← ← ← 製品

積戻し



↓ 輸入

委託加工貿易の推進

国内に引取る

# AEO制度

- 当局におけるリスクマネージメントの一つ



ローリスクの荷主などについて税関手続上、  
ベネフィットを与える。



例 特定輸出者制度・特例輸入者制度などがある。

# 関税法は、理論問題が中心

- 関税法の重点事項をしっかりと読みこなし、理解する。



関税法の問題は、理論が中心。

実務科目に係るところでは、

延滞税

過少申告加算税などの計算も出題される。